

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社 あやめ岡谷
住所	長野県岡谷市中央町1-4-21
電話番号	0266-78-7802

事業所番号	210100147
管理者名	宇賀田一弘
対象年度	令和5年

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		-20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合：-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	70 点 / 200点
----	----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 5年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	20,885	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,183	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（令和3月～令和5月）					
前々々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,075,507	円	利用者に支払った賃金総額	26,300,258	円
			収支	▲ 20,224,751	円
前年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	6,973,773	円	利用者に支払った賃金総額	23,844,170	円
			収支	▲ 16,870,397	円
前年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	7,156,451	円	利用者に支払った賃金総額	20,108,662	円
			収支	▲ 12,952,211	円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

<b>①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度</b> ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>②利用者を職員として登用する制度</b> ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</b> 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
<b>④フレックスタイム制に係る労働条件</b> ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	<b>⑤短時間勤務に係る労働条件</b> ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	<b>⑥時差出勤制度に係る労働条件</b> ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
<b>⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</b> ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	<b>⑧傷病休暇等の取得に関する事項</b> ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

<b>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</b> ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 すわーくらいふ研修会 研修講師 酒井 志麻氏 実施日・受講者数 令和6年2月2日 10人	<b>②研修、学会等又は学会誌等において発表</b> ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 「障害理解促進 障害者虐待に関する研修」 実施日 令和6年 3月 29日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	<b>③視察・実習の実施又は受け入れ</b> ◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 実施日/参加者数 2023 9月 15日 3人 株式会社 アプリコ
<b>④販路拡大の商談会等への参加</b> ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 南信州まつもとビジネス商談会 主催者名 松本商工会議所 日時 2023 10月 2日 内容 「販売開拓」を目的とした事前マッチング型商談会	<b>⑤職員の人事評価制度</b> ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 平成25年 4月 1日 人事評価制度の対象職員数 7名 うち昇給・昇格を行った者 7名 当該人事評価制度の周知方法 職員会議での通知	<b>⑥ピアサポーターの配置</b> ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容
<b>⑦第三者評価</b> ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	<b>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</b> ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input checked="" type="checkbox"/>
※受理日 令和5年 5月 31日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社 あやめ岡谷
住所	長野県岡谷市中央町1-4-21
電話番号	0266-78-9997

事業所番号	2010400147
管理者名	宇賀田一弘
対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動場所</b> 株式会社 エボリューション</p> <p><b>実施日程</b> 令和5年4月～令和6年3月</p> <p><b>実施した生産活動・施設外就労の概要</b></p> <p><b>利用者数 等</b> 一日6名作業によって変動する。</p> <p>製品梱包、インターネットによるアマゾンなどのネットへの商品の販売に関する業務、パソコンによる価格調査。ネット出品物の清掃。食品加工。部品の梱包加工。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p><b>活動の様子の写真</b></p> <p><b>成果物の写真</b></p> <p><b>活動内容の追加コメント</b></p> <p>行った作業 フィギアアの梱包 くじ折 カード仕分け カード梱包 ゲーム機清掃 ゲーム機の作動チェック ゲーム仕分け ゲームソフト梱包 パソコンによるネット販売への出品 梱包 発送 品物の値段チェック 値段改定 店舗清掃等 食品の加工 製品の梱包 店舗 職員、出入り業社との挨拶等で社会性が上がった。コミュニケーション能力の向上。直接出向くため、服装や身支度に気を使い行動することができ、社会性が高まった。作業能力が向上した。施設外での任された作業に穴を明けないように、体調の維持管理、出勤率の向上、意識の向上ができた。就職への意欲も上がり、今後、就労へつなげていく。また、開始当初より、施設外就労へ入れる人員に変更があった。社会に対するストレス感 は精神障害の方には少しハードルが高い。それをつ知る機会ともなった。</p>
<p>&lt;目的&gt; 地域連携活動のねらい</p> <p>地域にとってのメリット・対象者にとってのメリット</p> <p>施設外就労を行うことは、内職的な作業での人材不足を補うことで、企業のメリットになり、企業内や店舗利用の方へ障害理解の促進ができたことも、地域連携のメリットとなっている。また、作業単価・技術面で高い水準のものも提供いただき、対象者の作業能力の向上の他、時給の向上にもつながった。</p>	 
<p>&lt;成果&gt; 実施した結果・得られた成果・課題点</p> <p>施設外就労を行うことで、施設内での内職以外で収入を確保することができた。また、企業や外部へ出ること、利用者には社会での経験や挨拶等のコミュニケーションを得ることができ、社会参加となった。また、コミュニケーション面や社会性などの課題を知ることができ今後、改善する糸口を見つけることができた。課題としては、企業においても関わられることは、限られるので、社会参加として範囲を広げることは課題である。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価・今後の連携強化に向けた課題</p> <p>作業については、おおむね丁寧に行ってもらっており、納期なども守られている。同じミスが繰り返すこともあり課題と感じるが、職員からの指示で修正はできているので問題は無い。人手がいる仕事やこちらの職員だけでは難しい力仕事は助かっている。他の作業を出していきたいが、切り分けが難しいのは変わっていない。作業によっては担当者が違う職員がうまく入ってくれている。もともとパートの多い職場であるが、利用者さんへ作業を出すことで、負担が減り、内部でできる作業幅が広がるので助かる。各部門の担当者から作業は出しているが、その都度指示となり、即時出せていない。また担当者の変更や退職で、作業そのものがなくなったものもあった。作業は増やせていない。作業能力は向上をしているが、さらに向上してもらえると、出せる仕事の幅も増える。作業環境は整えているが、今年度は特に夏が暑く大変だった。仕事に慣れ、ミスは少ないが、その都度報告がないこともまだある。ミスはクレームとなり、会社の信用にもつながるので、なにかあれば担当へ上げてもらい解決を図りたい。</p>			
連携先企業名	株式会社 エボリューション	担当者名	金井昇司

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社 あやめ	事業所番号	2010400147
住所	長野県岡谷市中央町1-4-21	管理者名	宇賀田 一弘
電話番号	0266-78-7802	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 株式会社あやめ岡谷 作業室</p> <p>実施日程 令和6年3月22日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>一般就労に向けて「はたらく」ために身につけたいスキルについて</p> <p>利用者数 12名参加</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p> <p>成果物の写真</p> <p>活動内容の追加コメント</p> <p>令和6年2月2日に行った職員研修 諏訪圏域障がい者就業・生活支援センター 主任就業支援ワーカー 酒井志麻氏による「一般就労に向けての支援研修」をもとに、利用者に向けての内部研修として行った。一般就労に向けてのイメージをつかむ、足掛かりにするものとして身につけたいスキルが、遠いイメージの一般企業ではなく、現在働いている就労継続支援A型事業所で養うことが可能なスキルであることを理解し、今後施設内で培うことで、一般就労へ近づくこと。また、現段階でもできると理解が進めば、一般就労へ一歩踏み出すチャンスになる。今後は、内部外部ともに研修を増やし、一般就職へチャレンジできる下地を作っていくたい。</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>一般就労への意欲向上と目標の明確化</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>一般就労に向けて、何を身につけるべきかはっきりとさせる</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 得られた成果 課題点</p> <p>企業側がどんな人材を求めているか。特別なスキルではなく、日常の基本的なことを大事にしていく必要がある。といったことを学ぶことができた。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p> <p>企業が求める人物像の中で、仕事の能力や適性より健康や日常生活を管理できているか、土台になる『はたらくことに対する気持ち』が重要です</p>	
連携先企業（担当者）	諏訪圏域障がい者就業・生活支援センターすわーくらいふ

## 利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・とても参考になって良かった。施設外就労に出ていて、今日聞けなかった人は勿体ないと思う。</li><li>・あまり考えてなかった一般就職を、自分も挑戦したいと思った。</li><li>・いつかは…と思っていた一般での就職を、ちょっと意識し始めた。</li></ul>
--